

事業計画書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 宝塚市第一地区自治会連合会

1 事業種別	行政提案型 自由提案型
※行政提案型 事業テーマ	(事業種別が行政提案型事業の場合のみ記入) (3)「お互いさま」があふれるまちづくり
2 事業名	第一地区ネットワーク会議 にこりたす1 DAY
3 事業を行おうとした動機・必要性	動機 H27年度より地域内の課題を話し合う「ネットワーク会議」を実施 ネットワーク会議を通して自治会、民生児童委員、まちづくり協議会 との連携が深まるとともに、地域共通の課題として「担い手不足」があげ られた。 担い手不足への課題解決にむけて R3年以降の会議では ① 勤労世帯、子育て世代と地域活動者の繋がりを強める ② まちづくり計画に若い世代の気づきを活かす ③ 世代間交流を活発化したい。 に重点を置き、「おもしろいことをする実行委員会」を立ち上げ、R5年度 より「にこりたす1 DAY」を毎年開催 昨年は令和6年度きずなづくり推進事業補助金の採択を受け、事業を実施 し、400名の参加者があった。「イベントスタッフ130名」 イベント後、数回の「ふりかえり会」を経て 今年度は「まちづくりに関わるプレイヤー」づくりに重点をおき開催時間 及び内容を改善しつつ開催することにした。 必要性 地域内の自治会(29)、まちづくり協議会(5) 民生児童委員、地域活動者 が主体的に取り込んできた活動を継続的に行うことで 「やりたい活動に自主的・主体的に取り組む」ことができる人材とつな がりを持ち、まちづくりに参画していただけるプレイヤーを増やす必要があ る。

4 事業を行う目的と期待される効果

※審査基準のうち「効果の広域性」「独創性」「継続性」が判断できる内容を含めて記載してください。

「効果の広域性」 宝塚市第一地区内 5 小学校区のまちづくり協議会と自治会（29）並びに民生児童委員協議会、障害者スポーツ協会、各小中学校、PTA、地域活動者、ボランティア団体が一体となって活動することで、各団体との連携が強化できる
令和 7 年度は、地域の中学生、高校生、大学生 Gr の参加要請もある。

「独 創 性」 宝塚市第一地区内の各団体、社会福祉協議会、民事協
PTA が連携して同一イベントを開催し、各世代間のきずなづくりが出来ている
市内において、第一地区以外にまちづくり協議会圏域をこえて広いエリアの住民がつながり、このような多団体が共に活動している地域はないといえる。

「継 続 性」 平成 2 7 年より、地域内の各団体との協調をはかり、子育て世代から高齢者まで一致協力して活動を進められる体制が整備できつつある。
地域の将来像を定め、ネットワーク会議を重ね、宝塚市行政各課、社会福祉協議会、民生児童委員協議会のサポートを得て、参加者も増加してきた。イベントの内容も毎年変化をさせながら、地域活動者の年齢層も広がってきており、継続性を高めていく。

5 申請までの検討経過

令和 6 年 9 月 第 6 回 第一地区ネットワーク会議「にこりたす！DAY」のふりかえり会（R6. 10. 11）（R6. 10. 29）（R6. 12. 16）（R7. 2. 6）において、結果の評価と反省点について総括し、令和 7 年度開催目的を再確認した。

総括① 午前中の「トレジャーハンター」は地域のことを知ってもらうことには寄与したが、子供たちの体力の負担は大きかった（長い距離を歩かせた）
地域のサポーターは疲れて、そのまま帰宅した人も散見された。

② 午後の大ホールでの発表会、演奏、ワークショップ等、中野公園での飲食提供では時間が不足し、参加者が各会場を回り切れなかった。

③ 成果：参加団体とのつながりが新たにでき、R7 年度も継続して開催することが、満場一致できた。

目標：令和 7 年度 強化したいこと

- （1）出演者、出展者、出店者の募集をするが、増加すると予測されるので事前説明会を開催し、プログラムの精度を上げる。
- （2）中野公園での出店者（飲食）では防災・衛生管理を強化徹底する
- （3）各スタッフは、プレイヤー作りを主眼に行動する（つながりを大事に）

6 事業の内容

※実施時期、場所、回数、参加予定人員等を含めて具体的に記載してください。

・イベントについて

実施の時期 令和7年9月27日(土)

場 所 くらんど人権文化センター

回 数 1回/年

参加予定者 600人

(予定参加団体)

各小中学校区 小中学生等・PTA(7)

第一地区自治会連合会(単位自治会 29)

第一地区各小学校区地域まちづくり協議会(5)

第一地区民生児童委員協議会(1)

障害者スポーツ協会

地域事業者(JRA等)

地域活動団体

ボランティア団体(関西学院大学等)

計画しているイベント内容

イベント① 各小学校区音楽隊の演奏

地域音楽隊の演奏

和太鼓集団 熱光演奏

イベント② 自分の得意を教えるワークショップ

<概要> 好きなこと、得意なこと、今活動していることを各ブースで行う

例) 地域食堂・食べ物提供

将棋対戦、工作、スポーツ、展示など

子育てグループ 普段されている活動をPRできるもの

7 市の担当課との事前協議の経過(事業種別が行政提案型事業の場合のみ記入)

地域福祉課と協議(R7.5.9)を実施、そのあとメールで意見交換をした後、申請書を提出することとした。

特に、令和6年度に実施した「にこりたす1DAY」の事務局会議を含めた4回の「ふりかえり会」においての反省点の総括と令和7年度開催における目標を明確にすること。

☆宝塚市第一地区の将来像「地域住民誰もが主体的に活動する場があり、活気あふれるまちづくりができています」

を念頭に実行委員会事務局および実行委員会は注力することとした。

8 実施する安全対策

- ① 消防署、保健所、公園河川課に必要な届け出を行い、安全に事業を遂行すべくプロジェクトチームを組織化し、当該責任者を設ける

その他：各担当責任者との情報を適宜共有するため、通信媒体を強化する。